

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第7号)

令和3年10月8日(金)9時30分頃、県琵琶湖環境科学研究センターの職員が北山田漁港でアオコの発生を確認しました。同センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
北山田漁港 (草津市北山田町)	10月8日 9時30分	20m×2m	4	26.0	ミクロステイス属 1,200 アナバナ属 25,000 アファニゾメノン属 600 オシロリア属 1,000

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



北山田漁港で確認されたアオコ